

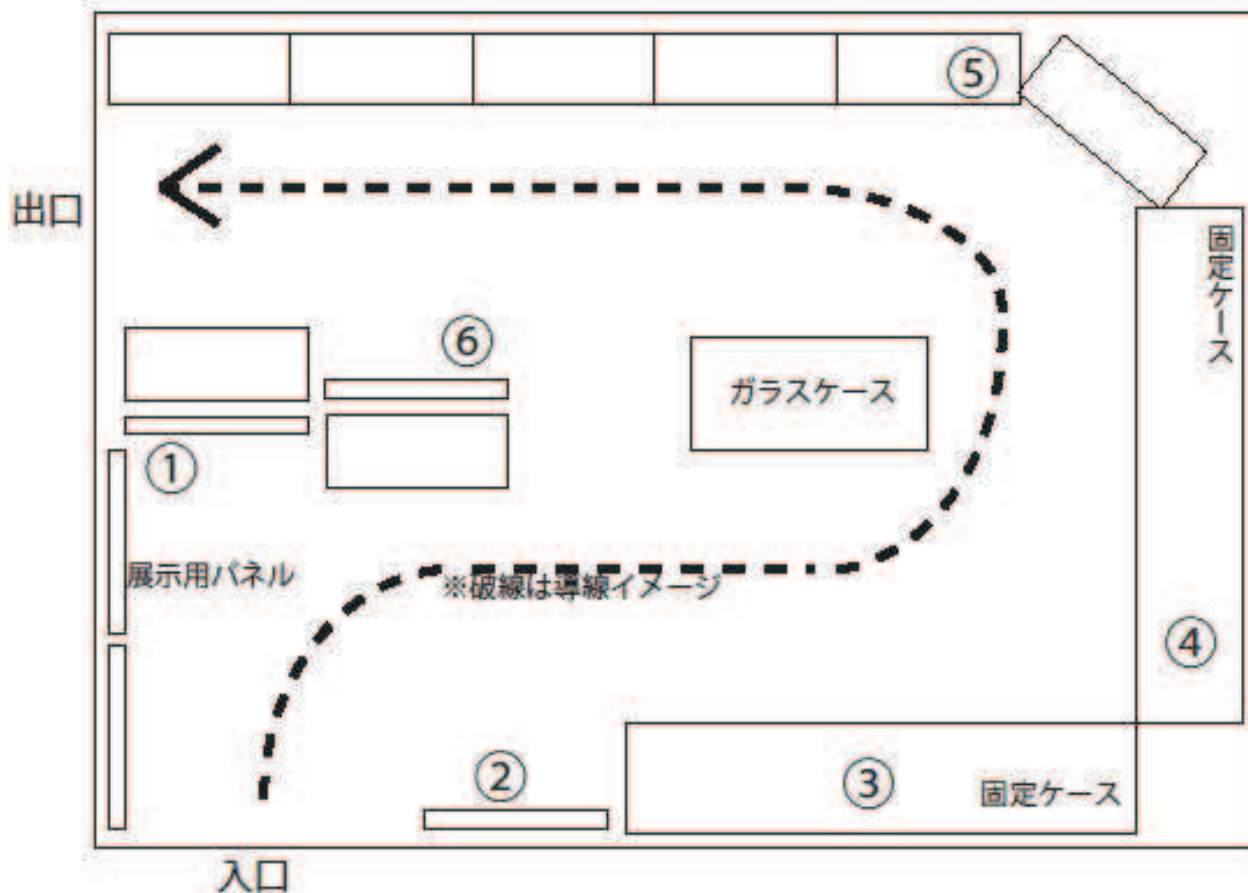
企画展「〃空の都、たちかわ―立川飛行場の歩み―」について（報告）

標記の企画展について、生涯学習推進センター文化財係において、立川市民科の関連事業として、下記のとおり開催しています。

記

- 1 開催期間 平成30年10月23日（火）～平成30年12月2日（日）
（ただし月曜日は休館）
- 2 開催会場 立川市歴史民俗資料館 特別展示室
- 3 事業目的 立川の歴史を語るうえでは切っても切り離せず、まちの隆盛に深く関った飛行場の歴史ではあるが、米軍立川基地の返還から40年の年月が過ぎた現在、若い世代では、立川に飛行場や基地があったことはあまり知られていない。立川の飛行場に焦点を当て、その歴史を振り返ることで、立川の近現代史を振り返る。
- 4 展示内容 立川飛行場に係る、地図、写真、公文書、関連する物品等約80点（主に資料館所蔵資料を中心に）を展示紹介する
- 5 展示解説 担当学芸員により展示解説を、会期中の10月27日（土）、11月18日（日）、12月1日（土）の計3回、いずれも午後2時から開催
- 6 その他 関連講演会を11月25日（日）午後1時30分から午後3時まで開催
「立川にあった〃東京飛行場、一陸軍飛行場から米軍基地へ、そして現在・・・」として多摩地域の戦時下資料研究会の檜崎茂彌氏による講演
定員50名（申込順、10月25日より歴史民俗資料館にて受付開始）
会場は女性総合センターアイム5階 第3学習室

【展示レイアウト】



【章立て】

- ⑥ご挨拶
- ①立川飛行場前夜
- ②飛行場建設と
陸軍飛行場第五大隊の移転
- ③「空の都」へ
—民間航空の進出—
- ④戦時色の強まりと各企業の進出
- ⑤米軍立川基地へ
- ⑥その後…

【主な展示資料】

- ①公図（建設予定地の地割）
- ②写真パネル（立川駅前での隊長の挨拶）
- ③写真パネル（町制施行）
飛行羊羹・最中の包紙
- ④乙式1型偵察機プロペラ
市制施行上申書（副本）
サルムソン社製エンジン図面
- ⑤25 セント紙幣
基地パンフレット
- ⑥昭和記念公園開園記念入場券
遺物（煙突のレンガ）